

第9回

“ふくおか”

参加無料

THE SUPPORTERS OF FUKUOKA CITY COMMUNITY TIES

地域の絆 応援団 セミナー & 交流会

第9回
テーマ

「社会的責任」から「社会価値の創造」へ

CSR(Corporate Social Responsibility)は「企業の社会的責任」と訳され、当初はコンプライアンスに主眼がありました。ボランティアや寄付活動、法令順守などが一般的にイメージされていました。今ではその範囲が広がり、CSRが価値を創造するという概念に変化しています。また、CSVという考え方も広まり、企業の資産を活かして、社会的な価値も創造する事例も増えています。今回は、企業のCSR・CSVという観点にスポットを当て、具体的事例を交えながら地域活動の視点を広げていきます。

会場

福岡市スタートアップカフェ

(福岡市中央区大名2-6-11 Fukuoka Growth Next 1階)

定員

60名 (要申込)

対象

地域貢献活動やCSR、CSVに関心のある企業の方、商店街の事業者の方、
企業とともに取り組みを始めたい自治協議会等の地域団体関係者、共創に興味のある方

内容

【第1部】講演「社会価値を生み出すCSRのポイント」

丸山 優実 氏 (株式会社Green prop)

【事例紹介】

野坂 輝和 氏 (野坂建設株式会社 代表取締役社長)



開催日程

12/10 [MON]

19:00 - 21:00

【第2部】名刺交換 & 交流会





【講師】丸山 優実 氏 (株式会社Green prop)

英国CMI認定サステナビリティ(CSR)プラクティショナー、CSREキスパート

2012年に日本で初開催された「英国CMI認定サステナビリティ(CSR)プラクティショナー資格講習」を受講し、CSRの基礎やCSR各分野における世界的なトレンド・事例、実際の推進手法などを体系的に学び、九州地域として初の資格取得。中小企業を中心にCSR導入のための講習・社内組織づくりやCSRレポート等のコミュニケーションツール作成支援サービスを実施し、企業のCSRトータルサポートを行っている。

【事例紹介】

野坂建設株式会社 代表取締役社長
野坂 輝和 氏

昭和46年創業。公共建設工事・住宅事業を中心に、創業から40年。近年は、剪定枝や草を堆肥化し、地域の農家と連携した循環型社会の構築と環境問題にも取り組んでいる。近隣の小学校で環境教育を行い、リサイクルや廃棄物処理、地域のゴミ問題について紹介して、児童たちが環境への取り組み目標を持つよう進めている。

【第2部】 名刺交換 & 交流会 20:30-21:00

名刺交換タイムです。短い時間ではありますが、情報交換や連携のきっかけとなる出会いがあるかもしれません。事務局職員もいますので、「ふくおか」地域の絆応援団にご興味のある方がいらっしゃれば、ぜひお声かけください。

福岡市が考える「共創」の取り組み

福岡市では、地域づくりを地域だけで行うのではなく、企業や商店街、NPO、大学など、さまざまな立場の方と進めていく「共創」の取り組みを推進しています。それぞれが、できることを持ち寄り、地域課題の本質と向き合い、新しい価値を創造することを目指しています。



申込方法

URLのフォーム(右記QRコードからもアクセス可)に、必要な情報を入力し、お申し込みください。フォームでのお申し込みができない場合は、お手数ですが、お問い合わせ先の【共創コネクター代表電話】まで、ご連絡ください。 <https://goo.gl/forms/tmKPad3wcDayBHAT2>



“ふくおか”地域の絆応援団 募集中! 地域を盛り上げ、地域と一緒に“住みたいまち”をつくりましょう!

“ふくおか”地域の絆応援団は、自治協議会や自治会・町内会などの地域団体が行う地域活動を応援している企業や商店街のみならずにご登録いただいているグループです。福岡市内で地域活動を応援する取り組みを継続的に行っている組織・団体であれば、ご登録いただけます。ぜひ、地域と一緒に、地域活動を盛り上げていきましょう!



↑登録はコチラから

“ふくおか”地域の絆応援団
登録申請入力フォーム

登録数 66団体 (2018年11月末現在)

メリット 登録団体は、福岡市のホームページにて、お名前と取り組みの内容を紹介いたします。また、ご希望の場合は、地域活動の募集情報や事例などをお送りいたします。